

2025 年 5 月 29 日



証券アナリスト（CMA）第 1 次試験の CBT 方式への移行について

証券アナリスト（CMA）第 1 次試験は現在、冊子による問題をマークシートにより解答する方式（以下「PBT※方式」といいます。）で、国内は 9 都市で実施しております。

日本証券アナリスト協会では、上記試験を、将来的に CBT※方式へ移行することを計画しています。CBT 方式への移行によって、国内の受験可能な都市が増えるなど、CMA 資格の取得を目指す方々の利便性が向上するなどの効果が期待されます。

※PBT：Paper Based Testing、CBT：Computer Based Testing

現時点の計画の概要は以下のとおりです。

- 2026 年秋試験以降（予定）、春・秋それぞれ各 1 日の日程で CBT 方式の試験を開始する予定ですが、当面の間は、東京会場の一部および海外会場では PBT 方式の試験を継続します。
- CBT 方式と PBT 方式ともに同一日程で実施し、科目数は現在と同じ 3 科目、科目ごとの試験時間は現状と変わりません。
- システムの抜本的な改修等を要する複数日程での試験実施（複数の試験実施日より受験日を選択可能）などの見直しについても、上記と並行しながら 2028 年以降のできるだけ早い段階での実現を目指して検討して参ります。

—— なお、デジタル教材として提供しております e-ラーニング（CMA e-Learning システム）につきましては、第 1 次レベル講座の内容を総合的に学習するための講座テキストに次ぐツールと位置付け、年内を目処に CBT 方式にも対応した見直しを行う予定です。

CBT 方式への移行については、今後も適宜検討状況等をお知らせします。

以 上

【本件の照会先】

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 2-1 東京証券取引所ビル 5F
公益社団法人 日本証券アナリスト協会

E-mail : jouho@saa.or.jp